会　　報

平　成　２７　年　度

社会福祉法人

宇 和 島 市 民 共 済 会

施　設　の　概　要

１　名　　称　軽費老人ホーム　ケアハウス　いこい
　　老人デイサービスセンター　　いこい
　　（介護保険指定通所介護事業所）
　　（介護保険指定介護予防通所介護事業所）
　　指定居宅介護支援事業所　　いこい
２　所　在　地　愛媛県宇和島市和霊元町１丁目５番２７号
　　電　話　　０８９５－２２－０２０３（　代　表　）
　　０８９５－２２－０２１３（ 支援事業所 ）
　　ＦＡＸ　　０８９５－２２－０２１２
３　設置主体　社会福祉法人宇和島市民共済会
　　理 事 長　杉　本　善　信
　　施 設 長　家　田　基　行
４　敷地面積　１，２８６．４５㎡
５　延床面積　１，７３８．４５㎡
６　建物の構造　鉄筋コンクリート造　３階建
７　利用定員　ケアハウス　　３０名（一人室２４名・二人室３組）２７室
　　デイサービス　３０名／１日　月曜日～土曜日
８　開　　設　平成　８年　４月　１日

ご　　挨　　拶

残暑お見舞い申し上げます。皆様方には、益々ご健勝にてお過ごしの事と心からお慶び申し上げます。

今年も異常とも言える猛暑が続き全国的にも熱中症や体調不良を訴えた方々も多く暑さ対策に大変な苦労年でもありました。

その反面、第３１回夏季オリンピック・リオデジャネイロ大会では、日本選手団の努力で今回は、金メダル１２個を始めメダル総数も史上最多の４１個の大活躍ぶりで日本人に大いに感動と勇気を与えくれました、選手団の皆さんに心から感謝とお礼を申し上げます。また、２０２０年、東京大会では今回以上に大いに期待したいと思います。

この季節になると毎年のことながら、台風の災害が心配される時期となりますが、今回も台風１０号による暴風雨の影響で甚大な被害が出た岩手県や北海道では堤防の決壊や浸水被害が相次ぎ、岩手県の岩泉町内の高齢者グループホームでは入所者、他１１名の方々の死亡、行方不明者が確認され大変痛ましい事態でした、謹んでご冥福とお悔やみを申し上げます。これは決して対岸の火事とは言えません、当施設においても地震、津波、台風等の災害に対して施設内は無論、地域の人々のご協力を頂きながら日頃から万全の備えを怠らないように役職員一丸となって努力しなければならないと存じます。

さて、当施設の人材も一応整いました、これからが本番です、各業所ともに情報を共有しながら一致団結して当施設利用者のみなさんに満足をして頂ける最良の施設となるよう将来を見据えながら事業展開をして行かなくてはならないと思っています。その為には、地域の人々のご支援、ご協力が必須です、

地域住民の皆様方と融和を密に役職員、英知を結集し研鑽努力し地域の中核的社会福祉法人としての使命を果たしていけるよう頑張って参りたいと存じます。

今後とも、役職員の皆様方、各関係機関の皆様方のご指導、ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

まだまだこれからも残暑厳しい日が続くと思われます皆様方には十分お身体にご留意のうえご健勝にてお過ごし下さいますようお祈り申し上げます。

平成２８年９月吉日

社会福祉法人宇和島市民共済会
理事長　杉　本　善　信

ご　　挨　　拶

平成元年に制度化された軽費老人ホームケアハウス制度も２８年を迎え、当法人の「ケアハウスいこい」においても平成８年４月設立から２０年を経過いたしました。また、今年度は社会福祉法の一部を改正する法律も施行され、社会福祉法人の体勢も大きく変わろうとしております。当法人も施設完結でなく、地域と共生していく法人として歩んでいくことが求められ、法人・施設としての考え方の刷新を図り、より一層の努力が必要になって参ります。経営組織のガバナンス強化を図りつつ、行政機関及び関係諸機関の方々と連携を図りながら、力の限りを尽くす決意で取り組んで参ります。微力非才の身ではございますが、地域と法人の発展に全力を傾注いたす所存でございますので、何卒、今後とも一層のご指導・ご支援を賜りますよう、ひとえにお願い申し上げます。

さて、平成２７年度における社会福祉法人宇和島市民共済会役員会運営におきましては、法人監事による年１回の内部監査、年間５回の評議員会並びに理事会を開催し、諸議案（詳細については、誌中掲載の「別紙平成２７年度役員会開催状況」を参照）審議に際し、貴重なるご意見並びにご理解を戴き議決に至ることが出来ましたことを厚く御礼申し上げます。また、ボランティアとして参加下さった皆様には当法人が運営する事業に対し深いご理解を戴き、重ねて多大なご協力を賜り、誌上をお借りしまして厚く御礼申し上げます。なお、誌中に平成２７年度の法人及び各施設の事業報告書・決算書等を掲載致しておりますので、利用者及び関係各位の皆様には御一読いただければ幸甚に存じます。そして、今後とも当法人に対しましても　変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現在、法人が行っている事業に関しましては、軽費老人ホームケアハウス・通所介護事業・居宅介護支援事業、それぞれに厳しく、期待の大きい時代を迎えております。各事業、新たな目標や地域に期待されている役割を行うための手法、そして、実施までの道程を視野に入れた法人運営が必要になって参ります。宇和島市がよりよく住みやすい街であるために福祉分野において役割を果たせる法人として、あらゆる関係諸機関と連携を図り、それぞれの事業をご利用下さる方々の、必要とする支援を提供できるよう体制づくりに、最大限努力して参ります。私個人と致しましては「心を動かし前に進む」を心がけ、枠にこだわらずすべての方々と共に考え、地域と人に寄り添っていける法人、施設を目指して参りたいと考えております。

最後に、関係各位の皆様のご健勝を心よりお祈り申しあげまして、私の挨拶にかえさせていただきます。

平成２８年９月吉日

施設長　家　田　基　行

社会福祉法人宇和島市民共済会

平成２７年度事業報告書

（本 部 会 計 関 係）

平成２７年度の社会福祉法人宇和島市民共済会が経営する事業全体を振り返ると、先ず、第１種社会福祉事業（ケアハウス）においては、若干の定員割れという結果で３５７名の実績である。しかし、利用者処遇面においては、さらに充実した各クラブ活動、宇和島人形の展示行事、季節の行楽行事、外出レクの充実等、事業計画以上のサービスを実施することができ、入居者様にも十分満足して頂けたものと感じている。

第２種社会福祉事業（デイサービス）においては事業収入増という懸案事項も回復し、決算において、なんとか収支のバランスがとれた物となっている。昨年度はマイナス２．２７％という厳しい介護報酬改定にもかかわらず、職員間の連携強化と、より重度化していく利用者様のニーズに応えるべく様々な努力を行った結果が見える結果となっている。

居宅介護支援事業所につきましては、昨年度からの５人体制が介護支援専門員それぞれの個性に影響を与え合っている。全てが良い結果であるわけではないが、総合すると雰囲気を良い方向へ向かわせていると感じている。若干の赤字決算ではあるが、事業所単独としてだけでなく、通所とご家族、地域のコミュニケーション形成にも新しい風が入り、相乗効果が進んでいく途中ではないかと感じさせる動きを見せている。居宅介護支援事業所は大きく黒字が見込まれる事業ではないが、今後の事業展開を考える上で、欠かせない重要な位置づけを担っている。

ついては、平成２７年度事業計画に沿って目標達成状況を自己評価し事業報告とする。

１．経営組織（法人本部）

(1) 本年度には、役員会運営においては定款及び定款施行細則に基づき、随時、評議員会・理事会を開催し、法人運営及び施設の健全経営について、積極的に評議員会及び役員会へ出席して頂き、きめ細かな審議を実施して戴くことで評議員会、並びに理事会各々の役割を十分に発揮していただけたと感じております。

※役員会開催時期並びに審議内容等については「別紙１平成２７年度役員会開催状況」参照

(2) 定款施行細則も含めた各規程並びに各様式(書式）の見直しを図り、より充実した法人及び施設運営に努めた。

(3) 常に収入及び支出の状況を把握し、適時、補正予算の編成を実施することで適正な予算執行に努めた

(4) 紙面の都合上、詳細な決算書類等の財務諸表の公開には至っていないが毎年発行してい

る会報に収支状況を掲載し、各方面に配付した。

また、各施設の概要及び事業実施状況等も随時ホームページに掲載して情報開示に努めた。

2．事業管理

(1) ケアハウス

別添　社会福祉法人宇和島市民共済会　平成２７年度事業報告書（経費老人ホーム　ケアハウスいこい）を参照

(2) デイサービス

別添　社会福祉法人宇和島市民共済会　平成２７年度事業報告書（老人デイサービスセンター　いこい）を参照

(3) 居宅介護支援事業所

別添　社会福祉法人宇和島市民共済会　平成２７年度事業報告書（居宅介護支援事業所　いこい）を参照

3．財務管理

月末試算表から資産の状態・増減・事業活動の成果を把握することで、適宜、予算の執行状況を確認し、適正な見直しを図った。

また、継続して、公認会計士に会計帳簿等の確認及び指導を依頼し、より、健全で明確な事務処理を実施することに努めた。

4．人事管理

(1) 職員の資質向上のため、年度当初に計画した施設内外研修会（詳細については「別紙２平成２７年度研修実施状況」を参照）の受講を実施した。

(2) 法人で入会するソウェルクラブの特典を利用した記念品贈呈や役職員合同の忘年会等を実施した。

平成２７年度施設運営経過報告

平成２７年

４月　１日（水）　辞令交付

　　７日（火）　県議会議員選挙　入居者期日前投票９名　ケア職員同行

　１１日（土）　デイ浴室水漏れ修理

　　３１８号室　広　瀬　美恵子　様　居室内での転倒により市立宇和島病院入院

　１２日（日）　飲用水タンク点検・清掃　（株）上田ビル（アクティブクリエイション）

　２２日（水）　３０６号室　宇都宮　タツ子　様　圧迫骨折により徳洲会入院

５月１３日（水）　介護保険制度改正説明会（居宅介護支援事業所出席）

　１３日・１４日・１８日　宇和島人形展示（宇和島市総合福祉センター）

　１８日（月）　法人監事監査　１５：００　ケアハウスいこい１F会議室

　　監事３名・理事長・公認会計士・事務局

　２０日（水）　在宅緩和ケア説明会（宇和島市医師会）（居宅介護支援事業所出席）

　２１日（木）　介護相談員来設

　　第一興商「音楽レクレーション」デモ実施

　２１日（木）　炊き出し訓練実施のための連絡調整

　２２日（金）　第１回　職員会議実施

　２３日（土）　食器洗浄機搬入　・　デイサービス車両修理

　２６日（火）　給食会議

６月　３日（水）　ケア園外レク（宇和島市津島町　南楽園・菖蒲見物）

　　４日（木）　城北中学校地域炊き出し訓練相談実施

　１２日（金）　ケア親睦会総会

　１４日（日）　普通救命講習（消防署実施に職員９名参加）

　１６日（火）　ケア入居者　井　上　輝　實　様　鎌野整形入院

　１９日（金）　松浦設計・空調設備設計図書完成

　２６日（金）　ケアお買い物ツアー

　２７日（土）　デイバス車検実施

　３０日（火）　ケア入居者　井　上　輝　實　様　鎌野整形退院

７月　４日（土）　職員慰労会（クレメントホテル宇和島）

　　８日（水）　介護相談員来設（２名）

　１０日（金）　ケア園外レク　そうめん流し（西予市　観音水）

　１０日（金）　敬老行事説明会（市役所２０２会議室）

　１２日（日）　普通救命講習（消防署実施に職員６名参加）

１５日（水） ケア喫茶いこい
地域医療ビジョン調整会議
２１日（火） デイいこい祭り（３日間）
２９日（水） 感染症及び事故対策委員会
8月 ７日（金） ケア納涼祭
９日（日） 館内清掃（上田ビル）
１２日（水） 給食懇談会（ケア入居者）
３０日（日） 空調機改修工事入札 落札業者：株式会社明成
9月 ３日（木） いこい運営会議
４日（金） ケア鬼北町ドライブ（食事：東洋軒）
１０日（木） 防災対策委員会及び感染症及び事故対策委員会
１１日（金） いこい職員会議
１６日（水） 敬老祝賀会（宇和島国際ホテル）
１８日（金） いこい防災訓練（消防署レスキュー実施有り）
２５日（金） ケア園外レク（西予市 ギャラリーしろかわ）
２６日（土） 養護老人ホーム「吉田愛生寮」観月会招待（デイ職員４名）
10月 1日（木） 赤い羽根共同募金街頭募金（きさいやロード）
３日（土） 炊き出し訓練（和霊公園・須賀川）
６日（火） 地域医療ビジョン調整会議
７日（水） むつみ荘選定委員会：宇和島市役所８０１会議室（結果：別紙報告）
９日（金） ケア園外レク（柿原法人用地訪問、見学）
２１日（水） ３１８号室 広 瀬 昭 和・美恵子 ご夫妻 退去
２３日（金） ケアいもたき会
２９日（木） ３１８号室 河 野 宙 子 様 入居
２９日（木） 南予老施協保内町川之石高校福祉授業手伝い（家 田・水 井）
11月 ４日（水） 城北中学校３年生福祉学習受け入れ（女子９名）ケア喫茶いこい
５日（木） 特設人権相談所開設
７日（土） 介護の日イベント参加（小永井・早 見）
１６日（月） 空調機改修工事終了（完成検査：未）
２７日（金） ケア園外レク（大洲 紅葉狩り）
12月 １日（火） 宇和島人形ＩＮ木屋旅館展示
３日（木） 役員会（宇和島市総合福祉センター）
４日（金） 役職員謝恩忘年会（ニュー兵頭サブライムホール）
７日（月） 介護相談員来設
９日（水） 四国電力電気量検査

１０日（木） エレベーター点検（三菱ビルテクノサービス）
１２日（金） 職員忘年会
１５日（火） ケア３１８号室 河 野　宙 子 様　退去
１７日（木） 南予老祉協相互防災協定に伴う合同訓練
１８日（金） 入居者様対象、マイナンバー研修
１９日（土） デイサービスボランティア（ぬくもりの会）
２１日（月） 感染症及び事故対策・防災対策委員会
２２日（火） ケアハウス、クリスマス兼望年会
２７日（日） 館内清掃（上田ビル）
２８日（月） 御用納め

平成２８年

１月　４日（月） 御用始め
８日（金） ケア鏡開き喫茶
９日（土） デイ浴場消毒及び配管洗浄（ヨコハタ）
１４日（木） 地域医療ビジョン調整会議
２０日（水） ケアお買い物ツアー（昼食：回転すし　すしえもん）
２５日（月） デイサービスボランティア（ぬくもりの会）
ケア３１８号室 福 島　俊 作 様　入居
３０日（土） デイ介護職員面接（３名）

２月　１日（月） ケア２１３号室 内　山　　緑　様 退去
３日（水） 職員会議
１０日（水） 城東中学校２年生　福祉学習
１２日（金） ケア園外レク（南楽園：梅まつり　昼食リージェントホテル）
２２日（月） 給食会議
２３日（火） デイサービスボランティア（ぬくもりの会）
２４日（水） ケア２１３号室 大 野　幸 子 様　入居
２５日（木） 介護相談員来設
宇和島市総合事業説明会（市役所　家田･菊池）
２７日（土） デマンド監視装置設置

３月　３日（木） 日本財団福祉車両納車・贈呈式（日産キャラバン１０人乗り）
１０日（木） 第２回宇和島市地域ケアネットワーク会議
１１日（金） 津波想定避難訓練
１４日（月） ケア園外レク（菜の花見学、お買い物ツアー）
１７日（木） 役員会（総合福祉センター）
２０日（日） ケア２１２号室 吉村　サヨ子 様　退去
２４日（木） 夜間想定避難訓練

社会福祉法人宇和島市民共済会
平成２７年度事業報告書
（軽費老人ホーム・ケアハウス）

１　利用定員　　・・・３０名
２　職員定数　　・・・１５名
３　事業開始年月日　　・・・平成８年　４月　１日
４　施設状況

平成８年４月の開設から１９年が経過致しました。開設当初からの入居者は、現在１名だけとなりましたが、９０歳を過ぎられた方も８名在籍しておられます。現在までの入居者の延べ人数は１１０名、退居者の延べ人数８２名であります。

介護保険制度の中でケアハウスの趣旨や形態が、地域で十分に理解されていない現実がありますが「多少の助けがあれば過ごせる高齢者が、身近な地域の中で安心して暮らせる施設づくり」をめざし、社会福祉協議会や地域・行政のご支援のもと、傾聴ボランティアやガイドヘルパー、ケアハウスボランティア協力員等の方々からのご協力を得ながら、一つ一つの課題を克服し、真摯に仕事に取り組み利用者の確保・獲得に努めて参りました。また「尊厳の保持」と「自立支援」を目標とし、入居者が「その人らしく」生活できるよう一人ひとりのニーズを大切にするとともに、ご家族のご意見やご要望を把握し的確な対応に努めて参りました。

しかし、加齢等による体調不良・認知症や持病の進行・転倒等は避けられず、入院・施設入所等において対応を迫られる入居者の方々もおられました。普段の日常生活においても、全体の２／３弱の入居者に要支援・要介護の認定が付いており、その大半の方々が介護保険サービスの利用、施設また施設職員・家族、親戚等のサポートにより日々の生活を送っておられます。

自立および特定高齢者レベルの方につきましては、継続して「介護予防」に視点を置いた体操の実施、嚥下機能向上のための口腔体操などを取り入れました。さらに継続して外出機会の確保やクラブ活動、栄養指導等の取組みも続いております。予算、人員の都合上、未だ十分とはいえませんが、親睦会行事の開催等、着実な支援の継続、入居者ケアの充実をはかって参りました。今後も「健康で喜びをもって生きられる施設づくり」を目指して、さらなるサービス向上を図って参ります。

平成２８年３月３１日

入居状況	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
入　　居	０	０	０	０	０	０	１	０	０	１	１	０
退　　居	０	０	０	０	０	０	２	０	１	０	１	１
入居者数	３０	３０	３０	３０	３０	３０	２９	２９	２８	２９	２９	２８

入居者年齢状況

	男性	女性	合計	
			実数	比率(%)
65～69歳	0	1	1	3.3
70～74歳	1	1	2	7.1
75～79歳	0	5	5	17.9
80～84歳	1	1	2	7.1
85～89歳	1	10	11	46.7
90～94歳	0	5	5	17.9
95～99歳	1	1	2	7.1
合　計	4	24	28	100

	男性	女性	全体
最高年齢	95	96	96
最低年齢	74	69	69
全体平均年齢	84.3	84.4	84.4

入居者介護認定状況

非該当・自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
１１	2	6	9	0	0	0	0

施設行事実施状況

入居者の自主性を尊重するため「親睦会総会」を通じ、年間行事を計画し以下の通り実施致しました。

月	行事	
４月	お花見ドライブ(入居者・職員)	
５月	南楽園菖蒲見学（入居者・職員）	給食懇談会(入居者・職員・日清)
６月	喫茶いこい(入居者・職員)	
	親睦会常会(入居者・職員)	
７月	薬師谷そうめん流し(入居者・職員)	納涼祭(入居者・職員)
８月	給食懇談会(入居者・職員・ＬＯＨＡＳ)	
９月	防火訓練（入居者・職員）	
	敬老の日「お食事会」国際ホテル	
	かまぼこ板の絵見学「ギャラリー城川」（入居者・職員）	
	親睦会常会(入居者・職員)	
10月	健康診断(入居者)	
11月	観月会（入居者・職員）	
	給食懇談会（入居者・職員・ＬＯＨＡＳ）	
	紅葉狩り「稲荷山公園」	インフルエンザ予防接種(入居者)
12月	特設人権相談（地方局より）	クリスマス兼望年会(入居者・職員)
	親睦会（入居者・職員）	
	お買い物ツアー（入居者・職員）	
	門松飾り付け（入居者・職員）	
１月	喫茶いこい（入居者・職員）	
２月	給食懇談会(入居者・職員・LOHAS)	南楽園梅まつり(入居者・職員)
３月	入居者親睦会総会(入居者・職員)	津波避難訓練(入居者・職員)
	防火訓練(入居者・職員)	喫茶いこい(入居者・職員)

健康管理・クラブ活動実施状況

入居者の自主性を尊重・また自主的な運営を施設職員が側面からサポートする事を念頭に置き、以下の通り実施致しました。

体操クラブ活動　毎週水曜日　１０：００～（５０分程度）

嚥下体操　　月～金曜日　１１：４０～（１５分程度）

健康管理 （体重・血圧測定）	クラブ活動 （絵手紙教室）	クラブ活動 （童謡を歌う会）	クラブ活動 （エンジョイボッチャ）
４月２０日	４月　８日	４月２２日	４月　３日
５月１９日	５月１３日	５月２７日	５月１３日
６月２５日	６月１０日	６月２４日	６月　５日
７月２３日	７月　８日	７月２２日	７月　３日
８月１９日	８月１０日	８月２６日	８月　３日
９月２４日		９月３０日	９月１１日
１０月２０日	１０月１４日	１０月２８日	１０月　５日
１１月２５日	１１月１１日	１１月２５日	１１月　６日
１２月２４日	１２月　９日	１２月２５日	１２月　７日
１月２５日	１月１３日	１月２７日	１月１８日
２月２３日	２月１０日	２月２４日	２月１５日
３月２３日		３月２３日	３月　７日

※金魚の世話、ガーデニング、ラジオ体操についてはほぼ毎日の活動となっています。

社会福祉法人宇和島市民共済会

平成２７年度事業報告書

（老人デイサービスセンターいこい）

平成２７年度の事業計画に掲げた、下記の運営方針を基に事業目標を定め、関係諸機関地域ボランティア等との連携を図り、利用者及び、介護者の側に立った対応を目指し、より一層質の高いサービスの提供に努めた。

運営方針

通所介護事業所運営規程に添い、常に利用者及び、家族・介護者の立場に立ち利用者の残存機能の維持向上、又地域に根ざしたデイサービスセンターを目指し、全ての利用者及び、家族に対して公平でよりよいサービスを提供できるよう努める。

事業目標

（１）予防給付事業

○宇和島市に設置された「地域包括支援センター」と連携を図り、宇和島市地域ネットワークの構築のためにセンター主催の在宅サービス部会に積極的に参画し、要支援利用者に対する介護予防サービスに取り組んだ。

○記録様式の充実と簡素化、実施方法の検討、利用者の処遇付随する各職員のスキルアップ研修参加と職員会議の実施。

○利用者の心身状態は日々変化しており、常にモニタリングが必要である。
日々のミーティング、月末にしか実施していなかったデイ会議を臨機応変に実施する等、ケースカンファレンスを充実し目標の見直しを図った。

○職員それぞれに利用者の担当制を設け、利用者の状態把握と計画の立案、経過記録の作成を図ることで、よりきめ細かな対応に努めた。

（２）介護支援専門員及び、関係諸機関との連携

○サービス担当者が、一堂に会してのケアカンファレンスも定着が図られ、開催される回数も増加している。デイサービスとしても積極的に参加できるよう調整を図り、利用者の状態の把握と、今後の連携促進に努めた。

○介護予防のみでなく要介護者に対してもアセスメントから評価までのプロセスの見直し、記録様式の簡素化、情報提供の充実を図った。

○介護予防事業を中心に「地域包括支援センター」の呼びかけにより、行政機関を利用し「通所事業所連絡会」（概ね３ヶ月に１回）も９年目を迎えた。

○利用者へのサービスの質の向上、又、介護報酬請求事務等においても、行政、居宅介護支援事業所、他のサービス事業所等からの情報提供は重要であり、今後とも連携強化を図っていく。

（３）地域住民、家族との連携

〇地域の各種団体から踊りや歌などを披露していただき、きめ細やかな配慮、馴染みの関係作りに寄与していただいております。利用者の皆様からも、「お会いできることを楽しみにしています。」という声も聞かれ、今後も可能な限りで継続して戴きたいと考えます。

〇看護師の努力により、いこいノートの有効活用が図られ、家族との連絡がスムーズに運ばれた。活用方法にはまだまだ改良の余地が残されており、今後もご利用者・ご家族との信頼関係の構築に努めてまいります。

（４）サービス内容の充実

〇介護職員の工夫と努力により、利用者からの声を活かしたおやつの提供を、健康状態に合わせて提供することができた。利用者の状況の変化に対応し、カロリー制限のある方や糖尿病を抱えた方の利用が増加したため、月単位のおやつ回数も変化を見ながら施設と一体となり対応を図った。

〇新しい車輌も購入することができ、よりきめ細かく毎月、運行表の見直しを行い、効率的、かつ安全で利用者の利便性を考慮した順路、送迎車両の設定を図ることができた。

〇利用者の自立支援を優先した入浴方法・食事方法を検討し、実施することができましたがリフト車の老朽化は著しく、今後、車両の入れ替えが必要になるものと考えております。利用者からも食事・入浴に関しては、カンファレンス等でも大変好評を頂いた。

〇利用前訪問時の聞き取り、そして利用経過のモニタリングにより栄養士主体で食事メニュー（食材、調理方法、食事方法）の見直しを図る事ができた。

（５）レクリエーション活動の充実

〇季節のドライブを、４月（桜の花見）、８月（そうめん流し）、１０月（コスモス）、１２月（紅葉狩り）、２月（梅の花見）を実施した。

〇屋内ミニ運動会を１０月に、紅白に分かれたボール運び・パンを争奪する自立目的の競争・音楽に合わせた体操の３つのプログラムを実施し利用者にも大変好評であった。

〇１２月は正月飾り作成を実施した。利用者に対し大変好評であり、今後も継続的に実施することとする。

〇９月の敬老会及び年末の忘年会の実施については、介護職員の側面支援により、利用者参加型による様々な衣装や季節感やユーモアを取り入れたレクレーションを開催した。
※終始笑顔が見られ生活意欲向上の一助となった。

〇新年に、八幡神社への初詣を実施するため、事前に社務所へ連絡をし、スムーズに参拝することができた。

○毎月、月末頃に実施するカレンダーづくりにより、利用者の季節感及び習慣性獲得の一助となった。

○和霊大祭前に利用者の季節感獲得のため職員による利用者参加型のミニいこい祭りを実施し大変好評であった。

※今後とも、マンネリになりがちなサービスに変化を与える意味でも、利用者が積極的に参加していただけるレクの企画に努めていく。

（６）緊急時対応マニュアルの徹底

○全利用者の掛かり付け医の把握、個別緊急連絡先等のケース帳への記録。

○救急車の出動要請。

○近隣開業医への対応依頼。

（上記の点について職員の意識改革・緊急時の対応力向上が図れた。）

（７）研修、見学

○各種研修会への参加は積極的に図れた。

○他の通所事業所への見学を実施し、互いの事業所のよい点を認め合い、連携の強化と職員のスキルアップが図れた。

社会福祉法人宇和島市民共済会
平成２７年度事業報告書
（指定居宅介護支援事業所）

Ⅰ　総括・評価

前年度１２月に１名増員となり支援専門員の５名体制となった。４・５月は介護保険施設・新たに開設され有料老人ホームなどへの入所や転居・死亡など利用者の変動もあり前半にプラン数減少があった。新規の相談については既存の利用者・家族からの紹介、医療機関・サービス事業所を通じての依頼、電話や来所による相談も月数件ずつではあったが担当件数の維持を図る事が出来た。

年度後半になると地域包括支援センターからの予防プランの依頼、医療機関、居宅介護支援事業所休止に伴った当事業への変更の依頼などもありプラン数も増え、年度末には増員した支援専門員も他の支援専門員と同等のプラン数を確保することが出来たが、平均的には担当件数の減となり、目標とするプラン件数に達することは出来なかった。２９年度からは要支援者が総合事業に完全移行し介護予防サービス計画分の減収が見込まれる事から、介護サービスの担当件数維持を目標として、今後も当該事業所を選択して頂ける様、引き続き行政機関・サービス事業所・医療機関などとの連携を図っていく事とする。

Ⅱ サービスの質の向上

1.　他職種、他事業所、地域との連携

・サービス事業所、他職種との連携をとり、利用者様の情報を共有し、適宜サービス担当者会議も開催し、共に支援を行えるように努めた。
・利用者様の退院にあたり入院先でのカンファレンスや退院前自宅訪問などを実施する事で、退院後の在宅サービス利用がスムーズに導入できるよう努めた。
・毎月業務終了後定期的に所内会議を開催、問題事例の検討・連絡会並びに研修内容の確認・報告など事業所での意識統一を図った。
・医療機関との連携については、必要に応じて受診・診察同行を実施しているが不十分な部分が多く、今後の課題となっている。
・地域包括支援センターからの困難事例、精神科病院などからの若年性認知症、精神障害者、身障施設等からの依頼が徐々に出てきており、障害者総合支援法などを含めた相談支援専門員や各サービス事業所との連携・対応が今後の課題となっている。
・地域包括支援センターとの連携については、予防支援からの移行事例や処遇困難事例の受託など、連絡・相談をしながら支援にあたることができた。

2. 専門分野の知識の向上

・地域包括支援センターが主催する市内介護支援専門員連絡会へ参加した。また、県主催の難病・高次脳機能障害研修会や各種講座など今後知識が必要な研修にも積極的に参加した。研修会での内容や最新情報等は事業所内会議において共有できるように情報交換を行った。

Ⅲ 個人情報を含めた情報管理の徹底、信頼関係の構築

・記録物や個人情報となる資料、USB電子媒体の取扱・管理については十分注意し、個人情報等が外部に漏洩するといった事故はなかった。今後も、守秘義務、情報管理については、細心の注意を払い、利用者・ご家族に信頼して頂けるよう努めていく。

Ⅳ 介護予防支援

・介護予防支援については、地域包括支援センターより委託を受けており、定期的に地域包括支援センター職員とともに利用者様宅を訪問し、適正な支援を行うよう努めた。また、要支援者に限らず必要と思われる事例については、地域包括支援センターと連携を図り、必要に応じて同行訪問も行い、介護・予防給付共にスムーズにサービスが提供できるよう、連絡・相談をしながら援助にあたることができた。

Ⅴ 特定事業所集中減算

・平成２７年度後期実績より、算定要件が全サービス対象・サービス割合が９０％より８０％に引き下げられた。今回８０％以上の対象サービスに該当するものがあったが、対象外となる正当な理由の中に該当するものがあり減算対象とはならなかった。市内にも多種多様なサービスを実施している事業所があり選択肢も多くなっている。新規開設施設の見学、利用者のモニタリング訪問を実施するなどその場の雰囲気、利用者・スタッフとの接し方・施設内容・送迎の形態・方法などを見極めた上で、利用者の状況・意向などを考慮し総合的な判断でサービス事業所を選択していく事とする。

Ⅵ 研修報告

・各種研修会に積極的に参加するとともに事業所内研修を実施する事で情報共有、意識統一を図った。制度改正に伴い、制度改正説明会や各種研修会に参加し自分自身のレベルアップのため、またそれを事業所にフィードバック出来る様にし、事業所内のケアマネ同士で情報共有できるよう内部研修を実施して情報共有等を行った。

事業所内研修

04 月 15 日	価値観について	伊藤
04 月 22 日	平成 26 年度事業報告について	田中
05 月 07 日	介護報酬請求(インターネット請求の手順)	田中
05 月 27 日	研修報告「愛媛県におけるがん対策のり組みについて」	寺崎
06 月 11 日	熱中症について	山田
06 月 24 日	研修報告「医療の動向と地域包括ケアについて	水井
07 月 15 日	処遇困難事例の内容検討	寺崎
08 月 12 日	研修報告「メンタルヘルス講習会」	水井
08 月 26 日	研修報告「医療と介護の連携について」	水井
09 月 16 日	気づきに必要な医療の知識	伊藤
10 月 14 日	「食について知る」(講師　久岡栄養士)	水井
11 月 11 日	研修報告「ナースネットセミナー」	寺崎
11 月 18 日	研修報告「主任介護支援専門員研修会」	伊藤
12 月 02 日	研修報告「ゴミ出しについて」	山田
01 月 05 日	平成 28 年目標について	水井
01 月 20 日	研修報告「災害時の対応について」	伊藤
02 月 24 日	研修報告「地域包括ケアシステムの構築について」	水井
03 月 16 日	研修報告「悪質商法被害防止ネットワーク研修会」	山田
03 月 29 日	研修報告「レビー小体型認知症の診断と治療」	寺崎

宇和島市介護支援専門員部会・連絡会

05 月 21 日	今年度の活動計画について	寺崎　伊藤
08 月 20 日	医療と介護の連携について	寺崎　水井
09 月 14 日	利用者･家族が安心して暮らせるケアプランを目指して	家田　寺崎 伊藤
12 月 02 日	生活支援(ゴミ出しについて)	山田
01 月 06 日	災害時の対応について	伊藤
03 月 22 日	活動報告　次年度の運営について	家田　伊藤

各種研修会参加状況

		主　催	
04 月 25 日	第 3 回事例検討会	愛ほっと訪看ｽﾃｰｼｮﾝ	伊藤　水井
05 月 13 日	介護保険制度改正研修	愛媛県　愛媛県社協	田中
05 月 14 日	認知症疾患医療センター連携協議会	正光会宇和島病院	伊藤
05 月 20 日	在宅緩和ケア説明会	宇和島市医師会	寺崎
06 月 18 日	きさいや南予 CDE 研修会	テルモ株式会社	寺崎
09 月 12 日 13 日	介護支援専門員研修(医療基礎知識編)	愛媛県社協	伊藤
09 月 30 日	保健・福祉・医療合同学習会	正光会宇和島病院	伊藤
10 月 29 日	ニチイナースネットセミナー	ﾆﾁｲｹｱｾﾝﾀｰうわじま	寺崎
11 月 14 日	在宅介護を担う看護力強化研修	JCHO 宇和島病院	寺崎　水井
12 月 16 日	保健・医療・福祉合同学習会	宇和島市医師会	伊藤
02 月 09 日	在宅医療推進のための事例報告会	愛媛県宇和島保健所	家田　寺崎
02 月 09 日	悪徳商法被害防止ﾈｯﾄﾜｰｸ連携ﾐｰﾃｨﾝｸﾞ	地方局総務県民課	山田
02 月 13 日	認知症講演会	認知症の人と家族の会	田中
02 月 24 日	認知症疾患医療センター連携協議会	正光会宇和島病院	伊藤
03 月 12 日	難病啓発講演会	市立宇和島病院	伊藤
03 月 21 日	「看取り期」に望まれる実際のケア	愛媛県社協	水井
03 月 25 日	レビー小体型認知症の診断と治療	宇和島市医師会	寺崎　水井

（別紙）

担当別収入額　（要支援1・２　要介護１～５）

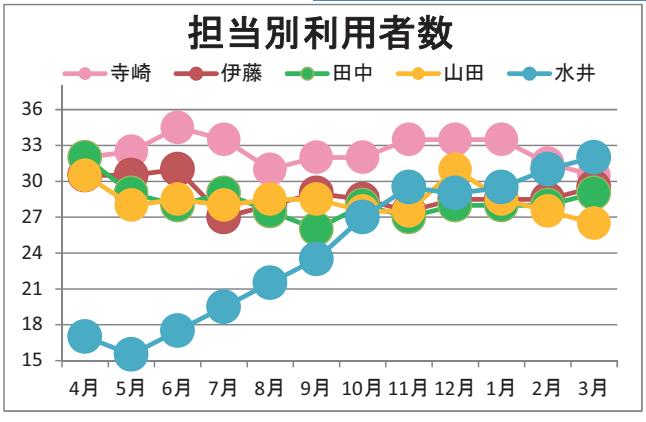
利用人員	平成27年度				
	寺崎	伊藤	田中	山田	水井
4月	493, 410	456, 250	478, 190	453, 430	224, 730
5月	497, 820	456, 250	440, 930	408, 250	194, 900
6月	538, 480	463, 550	423, 510	418, 480	241, 780
7月	508, 950	399, 870	444, 040	411, 180	270, 730
8月	469, 480	414, 290	428, 540	424, 410	296, 450
9月	490, 120	431, 600	412, 820	430, 410	325, 300
10月	487, 010	431, 700	435, 840	409, 990	391, 080
11月	517, 550	416, 390	412, 200	419, 100	418, 220
12月	508, 550	430, 920	423, 620	478, 990	399, 100
1月	510, 550	433, 920	435, 840	433, 740	412, 220
2月	473, 490	427, 920	429, 840	419, 210	431, 050
3月	465, 180	445, 230	447, 260	401, 680	445, 470
合計	5, 960, 590	5, 207, 890	5, 212, 630	5, 108, 870	4, 051, 030

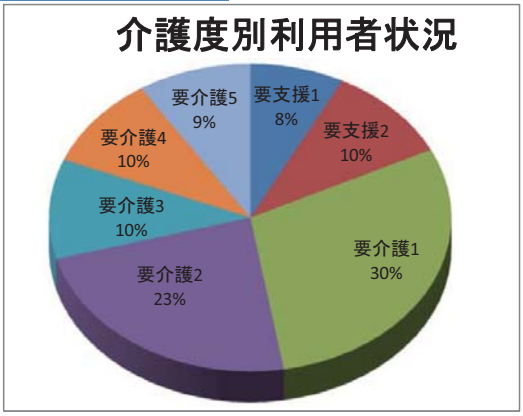
担当者別件数

	寺崎	伊藤	田中	山田	水井
4月	32	30. 5	32	30. 5	17
5月	32. 5	30. 5	29	28	15. 5
6月	34. 5	31	28	28. 5	17. 5
7月	33. 5	27	29	28	19. 5
8月	31	28	27. 5	28. 5	21. 5
9月	32	29	26	28. 5	23. 5
10月	32	28. 5	28	27. 5	27
11月	33. 5	27. 5	27	27. 5	29. 5
12月	33. 5	28. 5	28	31	29
1月	33. 5	28. 5	28	28. 5	29. 5
2月	31. 5	28. 5	28	27. 5	31
3月	30. 5	29. 5	29	26. 5	32
合計	390	347	339. 5	340. 5	292. 5

収入（要支援１・２　要介護1～５）

利用人員	平成26年度	平成27年度
	金額	金額
4月	1, 825, 470	2, 106, 010
5月	1, 837, 680	1, 998, 150
6月	1, 858, 970	2, 085, 800
7月	1, 905, 310	2, 034, 770
8月	1, 891, 840	2, 033, 180
9月	1, 825, 190	2, 090, 250
10月	1, 918, 760	2, 155, 620
11月	1, 926, 330	2, 183, 460
12月	1, 870, 780	2, 241, 180
1月	1, 981, 800	2, 226, 270
2月	1, 977, 770	2, 181, 510
3月	1, 953, 440	2, 204, 820
合計	22, 773, 340	25, 541, 020





法人名　社会福祉法人 宇和島市民共済会

資金収支計算書

（自）平成27年 4月 1日（至）平成28年 3月31日

第1号の1様式

（単位:円）

勘定科目			予算	決算	差異
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	86,090,000	86,553,068	−463,068
		老人福祉事業収入	51,950,000	52,898,921	−948,921
		受取利息配当金収入	26,000	29,212	−3,212
		その他の収入	1,571,000	1,635,210	−64,210
		事業活動収入計(1)	139,637,000	141,116,411	−1,479,411
	支出	人件費支出	85,350,000	83,895,073	1,454,927
		事業費支出	24,300,000	22,605,589	1,694,411
		事務費支出	25,410,000	23,565,134	1,844,866
		流動資産評価損等による資金減少額	20,000		20,000
		事業活動支出計(2)	135,080,000	130,065,796	5,014,204
	事業活動資金収支差額(3)=(1)−(2)		4,557,000	11,050,615	−6,493,615
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	2,450,000	2,450,000	
		施設整備等収入計(4)	2,450,000	2,450,000	
	支出	固定資産取得支出	21,450,000	21,368,600	81,400
		施設整備等支出計(5)	21,450,000	21,368,600	81,400
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)−(5)		−19,000,000	−18,918,600	−81,400
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	19,080,000	8,779,076	10,300,924
		その他の活動収入計(7)	19,080,000	8,779,076	10,300,924
	支出	積立資産支出	3,580,000	742,928	2,837,072
		その他の活動支出計(8)	3,580,000	742,928	2,837,072
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)−(8)		15,500,000	8,036,148	7,463,852
予備費支出(10)			2,700,000	—	2,700,000
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)−(10)			−1,643,000	168,163	−1,811,163

前期末支払資金残高(12)	49,036,986	49,036,986	
当期末支払資金残高(11)+(12)	47,393,986	49,205,149	−1,811,163

法人名　社会福祉法人 宇和島市民共済会
事業所名 ケアハウスいこい

拠点区分資金収支計算書

（自）平成27年 4月 1日（至）平成28年 3月31日

第1号の4様式
（単位：円）

勘定科目			予算	決算	差異
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	86,090,000	86,553,068	−463,068
		居宅介護料収入（介護報酬収入）	51,500,000	51,540,553	−40,553
		介護報酬収入	49,600,000	49,655,649	−55,649
		介護予防報酬収入	1,900,000	1,884,904	15,096
		居宅介護料収入（利用者負担金収入）	5,890,000	5,983,655	−93,655
		介護負担金収入(公費)	390,000	428,218	−38,218
		介護負担金収入(一般)	5,300,000	5,343,770	−43,770
		介護予防負担金収入(公費)	40,000	42,684	−2,684
		介護予防負担金収入(一般)	160,000	168,983	−8,983
		居宅介護支援介護料収入	25,200,000	25,517,360	−317,360
		居宅介護支援介護料収入	23,400,000	23,697,260	−297,260
		介護予防支援介護料収入	1,800,000	1,820,100	−20,100
		利用者等利用料収入	3,500,000	3,511,500	−11,500
		食費収入(一般)	3,500,000	3,511,500	−11,500
		老人福祉事業収入	51,950,000	52,898,921	−948,921
		運営事業収入	51,950,000	52,898,921	−948,921
		管理費収入	3,560,000	3,539,507	20,493
		その他の利用料収入	20,650,000	21,437,414	−787,414
		補助金事業収入	27,700,000	27,880,000	−180,000
		その他の事業収入	40,000	42,000	−2,000
		受取利息配当金収入	26,000	29,212	−3,212
		受取利息配当金収入	26,000	29,212	−3,212
		その他の収入	1,571,000	1,635,210	−64,210
		退職給付引当資産取崩差益収入	480,000	487,969	−7,969
		利用者等外給食費収入	950,000	978,900	−28,900
		雑収入	141,000	168,341	−27,341
		事業活動収入計(1)	139,637,000	141,116,411	−1,479,411
	支出	人件費支出	85,350,000	83,895,073	1,454,927
		役員報酬支出	600,000	600,000	
		職員給料支出	36,450,000	36,256,659	193,341
		職員賞与支出	12,000,000	11,670,700	329,300
		非常勤職員給与支出	21,950,000	21,628,779	321,221
		退職給付支出	3,250,000	3,219,145	30,855
		法定福利費支出	11,100,000	10,519,790	580,210
		事業費支出	24,300,000	22,605,589	1,694,411
		給食費支出	11,700,000	11,442,359	257,641
		医薬品費支出	30,000	26,508	3,492
		保健衛生費支出	440,000	322,735	117,265
		被服費支出	20,000	1,425	18,575
		教養娯楽費支出	120,000	91,762	28,238
		日用品費支出	210,000	188,081	21,919
		水道光熱費支出	6,700,000	6,212,702	487,298
		燃料費支出	2,100,000	1,859,843	240,157
		消耗器具備品費支出	750,000	653,207	96,793
		保険料支出	60,000	58,160	1,840
		車輌費支出	2,100,000	1,690,117	409,883
		雑支出	70,000	58,690	11,310
		事務費支出	25,410,000	23,565,134	1,844,866
		福利厚生費支出	640,000	584,372	55,628
		職員被服費支出	35,000	29,640	5,360
		旅費交通費支出	670,000	641,670	28,330
		研修研究費支出	680,000	637,570	42,430
		事務消耗品費支出	410,000	323,649	86,351
		印刷製本費支出	355,000	346,906	8,094
		水道光熱費支出	2,750,000	2,393,829	356,171
		燃料費支出	690,000	526,957	163,043

次項に続く

法人名　社会福祉法人 宇和島市民共済会
事業所名 ケアハウスいこい

拠点区分資金収支計算書

（自）平成27年 4月 1日（至）平成28年 3月31日

第1号の4様式
（単位：円）

勘定科目			予算	決算	差異
		修繕費支出	1,510,000	1,226,232	283,768
		通信運搬費支出	830,000	760,928	69,072
		会議費支出	65,000	38,269	26,731
		広報費支出	215,000	203,400	11,600
		業務委託費支出	13,360,000	13,164,289	195,711
		手数料支出	195,000	162,147	32,853
		保険料支出	840,000	655,903	184,097
		賃借料支出	205,000	99,839	105,161
		租税公課支出	235,000	149,850	85,150
		保守料支出	1,205,000	1,137,027	67,973
		渉外費支出	10,000		10,000
		諸会費支出	130,000	122,300	7,700
		雑支出	380,000	360,357	19,643
		流動資産評価損等による資金減少額	20,000		20,000
		徴収不能額	20,000		20,000
		事業活動支出計(2)	135,080,000	130,065,796	5,014,204
	事業活動資金収支差額(3)=(1)−(2)		4,557,000	11,050,615	−6,493,615
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	2,450,000	2,450,000	
		施設整備等補助金収入	2,450,000	2,450,000	
		施設整備等収入計(4)	2,450,000	2,450,000	
	支出	固定資産取得支出	21,450,000	21,368,600	81,400
		建物取得支出	17,430,000	17,420,400	9,600
		車輌運搬具取得支出	3,220,000	3,149,000	71,000
		器具及び備品取得支出	800,000	799,200	800
		施設整備等支出計(5)	21,450,000	21,368,600	81,400
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)−(5)		−19,000,000	−18,918,600	−81,400
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	19,080,000	8,779,076	10,300,924
		備品等購入積立資産取崩収入	4,080,000	1,680,000	2,400,000
		修繕費積立資産取崩収入	2,000,000		2,000,000
		人件費積立資産取崩収入	2,490,000		2,490,000
		建設積立資産取崩収入	9,700,000	6,290,000	3,410,000
		退職給付引当資産取崩収入	810,000	809,076	924
		その他の活動収入計(7)	19,080,000	8,779,076	10,300,924
	支出	積立資産支出	3,580,000	742,928	2,837,072
		備品等購入積立資産支出	2,000,000		2,000,000
		退職給付引当資産支出	770,000	742,928	27,072
		修繕積立資産支出	810,000		810,000
		その他の活動支出計(8)	3,580,000	742,928	2,837,072
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)−(8)		15,500,000	8,036,148	7,463,852
	予備費支出(10)		2,700,000	—	2,700,000
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)−(10)		−1,643,000	168,163	−1,811,163
	前期末支払資金残高(12)		49,036,986	49,036,986	
	当期末支払資金残高(11)+(12)		47,393,986	49,205,149	−1,811,163

法人名　社会福祉法人 宇和島市民共済会

事業活動計算書

（自）平成27年 4月 1日（至）平成28年 3月31日

第2号の1様式

（単位：円）

勘定科目			当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	86,553,068	72,661,398	13,891,670
		老人福祉事業収益	52,898,921	52,724,913	174,008
		その他の収益	487,969		487,969
		サービス活動収益計(1)	139,939,958	125,386,311	14,553,647
	費用	人件費	84,086,000	80,335,061	3,750,939
		事業費	22,605,589	26,747,284	−4,141,695
		事務費	23,565,134	25,216,714	−1,651,580
		減価償却費	13,228,313	17,409,833	−4,181,520
		国庫補助金等特別積立金取崩額	−5,689,835	−7,537,687	1,847,852
		サービス活動費用計(2)	137,795,201	142,171,205	−4,376,004
		サービス活動増減差額(3)=(1)−(2)	2,144,757	−16,784,894	18,929,651
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	29,212	27,150	2,062
		その他のサービス活動外収益	1,147,241	1,275,684	−128,443
		サービス活動外収益計(4)	1,176,453	1,302,834	−126,381
	費用				
		サービス活動外費用計(5)			
		サービス活動外増減差額(6)=(4)−(5)	1,176,453	1,302,834	−126,381
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	3,321,210	−15,482,060	18,803,270
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	2,450,000		2,450,000
		固定資産受贈額	200,000		200,000
		その他の特別収益		52,015,482	−52,015,482
		特別収益計(8)	2,650,000	52,015,482	−49,365,482
	費用	固定資産売却損・処分損	11	18	−7
		国庫補助金等特別積立金積立額	2,450,000		2,450,000
		その他の特別損失		206,000	−206,000
		特別費用計(9)	2,450,011	206,018	2,243,993
		特別増減差額(10)=(8)−(9)	199,989	51,809,464	−51,609,475
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	3,521,199	36,327,404	−32,806,205
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	273,227,553	234,300,149	38,927,404
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	276,748,752	270,627,553	6,121,199
		基本金取崩額(14)			
		その他の積立金取崩額(15)	7,970,000	3,630,000	4,340,000
		その他の積立金積立額(16)		1,030,000	−1,030,000
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)−(16)	284,718,752	273,227,553	11,491,199

法人名　社会福祉法人　宇和島市民共済会
事業所名　ケアハウスいこい

拠点区分事業活動計算書

（自）平成27年 4月 1日（至）平成28年 3月31日

第2号の4様式
（単位：円）

勘定科目			当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	86,553,068	72,661,398	13,891,670
		居宅介護料収益(介護報酬収益)	51,540,553	42,122,115	9,418,438
		介護報酬収益	49,655,649	39,806,829	9,848,820
		介護予防報酬収益	1,884,904	2,315,286	−430,382
		居宅介護料収益(利用者負担金収益)	5,983,655	4,707,383	1,276,272
		介護負担金収益(公費)	428,218	267,938	160,280
		介護負担金収益(一般)	5,343,770	4,182,173	1,161,597
		介護予防負担金収益(公費)	42,684	71,626	−28,942
		介護予防負担金収益(一般)	168,983	185,646	−16,663
		居宅介護支援介護料収益	25,517,360	22,840,400	2,676,960
		居宅介護支援介護料収益	23,697,260	21,512,960	2,184,300
		介護予防支援介護料収益	1,820,100	1,327,440	492,660
		利用者等利用料収益	3,511,500	2,991,500	520,000
		食費収益(一般)	3,511,500	2,991,500	520,000
		老人福祉事業収益	52,898,921	52,724,913	174,008
		運営事業収益	52,898,921	52,724,913	174,008
		管理費収益	3,539,507	3,576,772	−37,265
		その他の利用料収益	21,437,414	22,541,941	−1,104,527
		補助金事業収益	27,880,000	26,606,200	1,273,800
		その他の事業収益	42,000		42,000
		その他の収益	487,969		487,969
		退職給付引当資産取崩差益	487,969		487,969
		サービス活動収益計(1)	139,939,958	125,386,311	14,553,647
	費用	人件費	84,086,000	80,335,061	3,750,939
		役員報酬	600,000	600,000	
		職員給料	36,256,659	38,287,875	−2,031,216
		職員賞与	9,270,375	10,733,900	−1,463,525
		賞与引当金繰入	2,657,400	2,400,325	257,075
		非常勤職員給与	21,628,779	16,057,393	5,571,386
		退職給付費用	3,152,997	2,247,761	905,236
		法定福利費	10,519,790	10,007,807	511,983
		事業費	22,605,589	26,747,284	−4,141,695
		給食費	11,442,359	11,486,520	−44,161
		医薬品費	26,508	11,241	15,267
		保健衛生費	322,735	254,660	68,075
		被服費	1,425	9,873	−8,448
		教養娯楽費	91,762	153,216	−61,454
		日用品費	188,081	158,261	29,820
		水道光熱費	6,212,702	6,340,962	−128,260
		燃料費	1,859,843	3,754,867	−1,895,024
		消耗器具備品費	653,207	2,705,789	−2,052,582
		保険料	58,160	86,000	−27,840
		車輌費	1,690,117	1,728,073	−37,956
		雑費	58,690	57,822	868
		事務費	23,565,134	25,216,714	−1,651,580
		福利厚生費	584,372	756,140	−171,768
		職員被服費	29,640	196,508	−166,868
		旅費交通費	641,670	632,920	8,750
		研修研究費	637,570	208,634	428,936
		事務消耗品費	323,649	576,454	−252,805
		印刷製本費	346,906	311,831	35,075
		水道光熱費	2,393,829	2,417,248	−23,419
		燃料費	526,957	1,063,877	−536,920
		修繕費	1,226,232	2,310,384	−1,084,152
		通信運搬費	760,928	766,478	−5,550
		会議費	38,269	88,854	−50,585
		広報費	203,400	40,320	163,080
		業務委託費	13,164,289	13,049,502	114,787
		手数料	162,147	108,494	53,653

法人名　社会福祉法人　宇和島市民共済会
事業所名　ケアハウスいこい

拠点区分事業活動計算書

（自）平成27年 4月 1日（至）平成28年 3月31日

第2号の4様式

	勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動外増減の部		保険料	655,903	500,354	155,549
		賃借料	99,839	403,584	−303,745
		租税公課	149,850	131,300	18,550
		保守料	1,137,027	1,303,458	−166,431
		諸会費	122,300	102,300	20,000
		雑費	360,357	248,074	112,283
		減価償却費	13,228,313	17,409,833	−4,181,520
		減価償却費	13,228,313	17,409,833	−4,181,520
		国庫補助金等特別積立金取崩額	−5,689,835	−7,537,687	1,847,852
		国庫補助金等特別積立金取崩額	−5,689,835	−7,537,687	1,847,852
		サービス活動費用計(2)	137,795,201	142,171,205	−4,376,004
	サービス活動増減差額(3)=(1)−(2)		2,144,757	−16,784,894	18,929,651
	収益	受取利息配当金収益	29,212	27,150	2,062
		受取利息配当金収益	29,212	27,150	2,062
		その他のサービス活動外収益	1,147,241	1,275,684	−128,443
		利用者等外給食収益	978,900	1,003,300	−24,400
		雑収益	168,341	272,384	−104,043
		サービス活動外収益計(4)	1,176,453	1,302,834	−126,381
	費用				
		サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)−(5)		1,176,453	1,302,834	−126,381
経常増減差額(7)=(3)+(6)			3,321,210	−15,482,060	18,803,270
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	2,450,000		2,450,000
		施設整備等補助金収益	2,450,000		2,450,000
		固定資産受贈額	200,000		200,000
		車輌受贈額	200,000		200,000
		その他の特別収益		52,015,482	−52,015,482
		その他の特別収益		52,015,482	−52,015,482
		特別収益計(8)	2,650,000	52,015,482	−49,365,482
	費用	固定資産売却損・処分損	11	18	−7
		建物売却損・処分損	4		4
		器具及び備品売却損・処分損	7	18	−11
		国庫補助金等特別積立金積立額	2,450,000		2,450,000
		国庫補助金等特別積立金積立額	2,450,000		2,450,000
		その他の特別損失		206,000	−206,000
		その他の特別損失		206,000	−206,000
		特別費用計(9)	2,450,011	206,018	2,243,993
	特別増減差額(10)=(8)−(9)		199,989	51,809,464	−51,609,475
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			3,521,199	36,327,404	−32,806,205
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		273,227,553	234,300,149	38,927,404
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		276,748,752	270,627,553	6,121,199
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)		7,970,000	3,630,000	4,340,000
	その他積立金取崩額		7,970,000	3,630,000	4,340,000
	その他の積立金積立額(16)			1,030,000	−1,030,000
	その他積立金積立額			1,030,000	−1,030,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)−(16)		284,718,752	273,227,553	11,491,199

法人名　社会福祉法人　宇和島市民共済会

貸借対照表

平成28年 3月31日現在

第3号の1様式

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増　減		当年度末	前年度末	増　減
流動資産	57,220,052	56,701,327	518,725	流動負債	10,672,303	10,064,666	607,637
現金預金	26,123,118	26,694,121	−571,003	事業未払金	7,500,734	7,514,037	−13,303
事業未収金	30,920,457	29,595,316	1,325,141	預り金	514,169	150,304	363,865
立替金	145,236		145,236	賞与引当金	2,657,400	2,400,325	257,075
前払金	24,340	411,776	−387,436	固定負債	6,409,311	6,475,459	−66,148
仮払金	6,901	114	6,787	退職給付引当金	6,409,311	6,475,459	−66,148
固定資産	432,722,509	432,418,381	304,128	負債の部合計	17,081,614	16,540,125	541,489
基本財産	266,813,747	276,496,491	−9,682,744				
土地	55,948,480	55,948,480		純資産の部			
建物	210,865,267	220,548,011	−9,682,744	基本金	5,200,000	5,200,000	
その他の固定資産	165,908,762	155,921,890	9,986,872	基本金	5,200,000	5,200,000	
土地	56,343,694	56,343,694		国庫補助金等特別積立金	109,949,638	113,189,473	−3,239,835
建物	22,286,390	6,583,780	15,702,610	国庫補助金等特別積立金	109,949,638	113,189,473	−3,239,835
構築物	317,440	392,190	−74,750	その他の積立金	72,992,557	80,962,557	−7,970,000
車輌運搬具	4,837,530	2,438,401	2,399,129	人件費積立金	8,818,502	8,818,502	
器具及び備品	2,085,888	2,019,857	66,031	修繕積立金	10,312,500	10,312,500	
権利	420,952	420,952		備品購入積立金	6,732,500	8,412,500	−1,680,000
ソフトウェア	210,000	280,000	−70,000	建設積立金	47,129,055	53,419,055	−6,290,000
投資有価証券	5,000	5,000		次期繰越活動増減差額	284,718,752	273,227,553	11,491,199
退職給付引当資産	6,409,311	6,475,459	−66,148	次期繰越活動増減差額	284,718,752	273,227,553	11,491,199
建設積立資産	47,129,055	53,419,055	−6,290,000	（うち当期活動増減差額）	3,521,199	36,327,404	−32,806,205
人件費積立資産	8,818,502	8,818,502					
修繕費積立資産	10,312,500	10,312,500					
備品等購入積立資産	6,732,500	8,412,500	−1,680,000	純資産の部合計	472,860,947	472,579,583	281,364
資産の部合計	489,942,561	489,119,708	822,853	負債及び純資産の部合計	489,942,561	489,119,708	822,853

法人名　社会福祉法人　宇和島市民共済会
事業所名　ケアハウスいこい

拠点区分貸借対照表

平成28年 3月31日現在

資産の部				負債の部		
	当年度末	前年度末	増　減		当年度末	前年度末
流動資産	57,220,052	56,701,327	518,725	流動負債	10,672,303	10,064,666
現金預金	26,123,118	26,694,121	-571,003	事業未払金	7,500,734	7,514,037
事業未収金	30,920,457	29,595,316	1,325,141	預り金	514,169	150,304
立替金	145,236		145,236	賞与引当金	2,657,400	2,400,325
前払金	24,340	411,776	-387,436	固定負債	6,409,311	6,475,459
仮払金	6,901	114	6,787	退職給付引当金	6,409,311	6,475,459
固定資産	432,722,509	432,418,381	304,128	負債の部合計	17,081,614	16,540,125
基本財産	266,813,747	276,496,491	-9,682,744			
土地	55,948,480	55,948,480		純資産の部		
建物	210,865,267	220,548,011	-9,682,744	基本金	5,200,000	5,200,000
その他の固定資産	165,908,762	155,921,890	9,986,872	基本金	5,200,000	5,200,000
土地	56,343,694	56,343,694		国庫補助金等特別積立金	109,949,638	113,189,473
建物	22,286,390	6,583,780	15,702,610	国庫補助金等特別積立金	109,949,638	113,189,473
構築物	317,440	392,190	-74,750	その他の積立金	72,992,557	80,962,557
車輌運搬具	4,837,530	2,438,401	2,399,129	人件費積立金	8,818,502	8,818,502
器具及び備品	2,085,888	2,019,857	66,031	修繕積立金	10,312,500	10,312,500
権利	420,952	420,952		備品購入積立金	6,732,500	8,412,500
ソフトウェア	210,000	280,000	-70,000	建設積立金	47,129,055	53,419,055
投資有価証券	5,000	5,000		次期繰越活動増減差額	284,718,752	273,227,553
退職給付引当資産	6,409,311	6,475,459	-66,148	次期繰越活動増減差額	284,718,752	273,227,553
建設積立資産	47,129,055	53,419,055	-6,290,000	（うち当期活動増減差額）	3,521,199	36,327,404
人件費積立資産	8,818,502	8,818,502				
修繕費積立資産	10,312,500	10,312,500				
備品等購入積立資産	6,732,500	8,412,500	-1,680,000	純資産の部合計	472,860,947	472,579,583
資産の部合計	489,942,561	489,119,708	822,853	負債及び純資産の部合計	489,942,561	489,119,708

別紙1　平成27年度役員会開催状況

日　程	会議名	審　議　内　容	出　席　者	欠　席　者	議　長	議事録署名人
平成27年 5月18日	内部監査	理事の業務執行状況・事業報告書・決算報告書・決算付属明細書 ・財産目録監査	監事 池田　省三・吉村　弘子・日前賢一郎 理事 杉本　善信 事務局 家田　基行・小永井照美 公認会計士・税理士（立ち会い） 菊池　博俊			
5月27日	評議員会	（1）施設運営経過報告 （2）平成２６年度本部会計・施設会計事業報告 （3）平成２６年度本部会計・施設会計決算報告 （4）平成２６年度内部監査報告 （5）通所介護事業所加算体制整備の審議 （6）その他	評議員 佐々木朝美・松野　明子・中川　浩子 水田　幸子・黒田美知子・岡本三和子 伊勢田幸雄・兵頭喜久子・五島　静香 城下　俊光・稲生　　實・有友　正人 後安　　操・豊田　初美・龍山　義文 松浦　　正・河野　和重・兵頭　　京 西上　泰弘 理事長 杉本　善信 監事 池田　省三・吉村　弘子・日前賢一郎 事務局 家田　基行・小永井照美	大野　千代	伊勢田幸雄	城下　俊光 有友　正人
	理事会	（1）施設運営経過報告 （2）平成２６年度本部会計・施設会計事業報告 （3）平成２６年度本部会計・施設会計決算報告 （4）平成２６年度内部監査報告 （5）通所介護事業所加算体制整備の審議 （6）その他	理事 杉本　善信・家田　基行・西上　泰弘 兵頭　　京・龍山　義文・松浦　　正 河野　和重・稲生　　實 監事 池田　省三・吉村　弘子・日前賢一郎 事務局 小永井照美		杉本　善信	西上　泰弘 家田　基行

日　程	会議名	審　議　内　容	出　席　者	欠　席　者	議　長	議事録署名人
7月13日	評議員会	（１）施設運営経過報告 （２）施設共用部分空調設備工事業者選定及び入札について （３）平成２７年度本部会計・施設会計第一次補正予算案の審議 （４）その他	評議員 佐々木朝美・松野　明子・中川　浩子 水田　幸子・黒田美知子・岡本三和子 伊勢田幸雄・兵頭喜久子・五島　静香 城下　俊光・稲生　　實・有友　正人 後安　　操・大野　千代・豊田　初美 龍山　義文・松浦　　正・河野　和重 兵頭　　京・西上　泰弘 理事長 杉本　善信 監事 池田　省三・吉村　弘子・日前賢一郎 事務局 家田　基行・小永井照美		城下　俊光	後安　　操 大野　千代
	理事会	（１）施設運営経過報告 （２）施設共用部分空調設備工事業者選定及び入札について （３）平成２７年度本部会計・施設会計第一次補正予算案の審議 （４）その他	理事 杉本　善信・家田　基行・西上　泰弘 兵頭　　京・龍山　義文・松浦　　正 河野　和重・稲生　　實 監事 池田　省三・吉村　弘子・日前賢一郎 事務局 小永井照美		杉本　善信	兵頭　　京 龍山　義文
8月30日	理事会	（１）施設共用部分空調設備工事業者選定及び入札について （２）介護保険法改正に伴う通所介護事業運営規程変更について （３）その他（むつみ荘指定管理事業について）	理事 杉本　善信・家田　基行・西上　泰弘 兵頭　　京・龍山　義文・松浦　　正 河野　和重・稲生　　實 監事 池田　省三・吉村　弘子・日前賢一郎 事務局 小永井照美 評議員 伊勢田幸雄（評議員代表立ち会い）		杉本　善信	松浦　　正 河野　和重

日　程	会議名	審　議　内　容	出　席　者	欠　席　者	議　長	議事録署名人
平成27年 12月3日	評議員会	（１）施設運営経過報告 （２）むつみ荘指定管理申請結果について （３）平成２７年度本部会計・施設会計第２次補正予算（案） 及び、福祉車両助成一部負担金（案）の審議 （４）職員年度末特別手当について （５）マイナンバー規定（案）その他について	評議員 佐々木朝美・松野　明子・中川　浩子 水田　幸子・黒田美知子・岡本三和子 伊勢田幸雄・兵頭喜久子・五島　静香 城下　俊光・稲生　　實・有友　正人 後安　　操・大野　千代・豊田　初美 龍山　義文・松浦　　正・河野　和重 兵頭　　京・西上　泰弘 理事長 杉本　善信 監事 池田　省三・日前賢一郎 事務局 家田　基行・小永井照美	吉村　弘子	有友　正人	豊田　初美 佐々木朝美
	理事会	（１）施設運営経過報告 （２）むつみ荘指定管理申請結果について （３）平成２７年度本部会計・施設会計第二次補正予算（案） 及び、福祉車両助成一部負担金（案）の審議 （４）職員年度末特別手当について （５）マイナンバー規定（案）その他について	理事 杉本　善信・家田　基行・西上　泰弘 兵頭　　京・龍山　義文・松浦　　正 河野　和重・稲生　　實 監事 池田　省三・日前賢一郎 事務局 小永井照美	吉村　弘子	杉本　善信	稲生　　實 家田　基行

日　程	会議名	審　議　内　容	出　席　者	欠　席　者	議　長	議事録署名人
平成28年 3月 17日	評議員会	（１）施設運営経過報告 （２）平成２７年度本部会計・施設会計第三次補正予算案の審議 （３）平成２８年度本部会計・施設会計事業計画案の審議 （４）平成２８年度本部会計・施設会計当初予算案の審議 （５）特定個人情報取扱規程策定による就業規則変更案について （６）施設設備の保守管理事業所変更について （７）宇和島市デイバス寄贈について （８）軽費老人ホームケアハウスいこい管理費値上げについて （９）任期満了に伴う評議員及び役員人事についての審議 （１０）その他報告	評議員 松野　明子・中川　浩子・水田　幸子 黒田美知子・岡本三和子・伊勢田幸雄 兵頭喜久子・五島　静香・稲生　　實 後安　　操・大野　千代・豊田　初美 龍山　義文・松浦　　正・河野　和重 兵頭　　京・ 理事長 杉本　善信 監事 池田　省三・日前賢一郎 事務局 家田　基行・小永井照美	佐々木朝美・城下　俊光 書面議決書提出 有友　正人・西上　泰弘	伊勢田幸雄	松野　明子 中川　浩子
	理事会	（１）施設運営経過報告 （２）平成２７年度本部会計・施設会計第三次補正予算案の審議 （３）平成２８年度本部会計・施設会計事業計画案の審議 （４）平成２８年度本部会計・施設会計当初予算案の審議 （５）特定個人情報取扱規程策定による就業規則変更案について （６）施設設備の保守管理事業所変更について （７）宇和島市デイバス寄贈について （８）軽費老人ホームケアハウスいこい管理費値上げについて （９）任期満了に伴う評議員及び役員人事についての審議 （１０）その他報告	理事 杉本　善信・家田　基行・兵頭　　京 龍山　義文・松浦　　正・河野　和重 稲生　　實 監事 池田　省三・吉村　弘子・日前賢一郎 事務局 小永井照美	書面議決書提出 西上　泰弘	杉本　善信	兵頭　　京 龍山　義文

ケアハウスいこい行事アルバム

平成28年4月3日
～　九島大橋開通　～

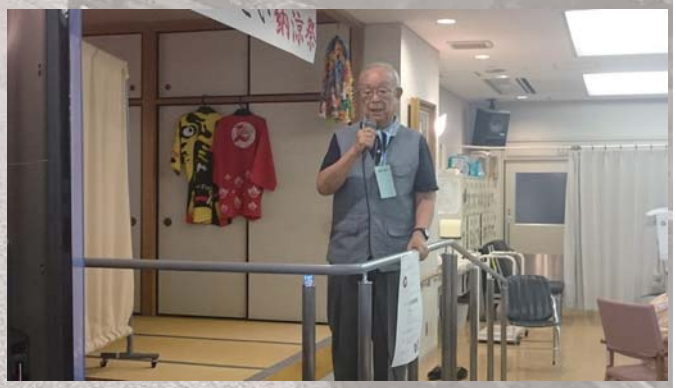
平成版宇和島人形の制作と展示会(木屋旅館ほか」)

宇和島人形づくりは社会福祉法人・宇和島市民共済会による昭和初期の授産事業の一つ。生糸の暴落などで不況になったため、生活困窮者たちはうちわやげたの製造とともに作業に当たった。共済会によると、人形は１９２８（昭和３）年から１４年間製造され、５万体作られた年もあったという。土産用に加え海外に輸出もされていたようだ。

「うわじま人形展」は当時の先人たちの精神を市民に広く知ってもらおうと共済会が企画。運営するケアハウスに入居する高齢者２０人が４カ月かけてこしらえた１８体に加え、当時作られて骨董（こっとう）店にあったり、寄付を受けたりした８体の計２６体を展示。ちりめん和紙の着物をまとった人形が趣ある和室に並んでいる。お年寄りの人形作りは、市出身の創作人形作家、水谷愛子さんが監修したという。

（2016年1月18日朝日新聞掲載記事より抜粋しています。）

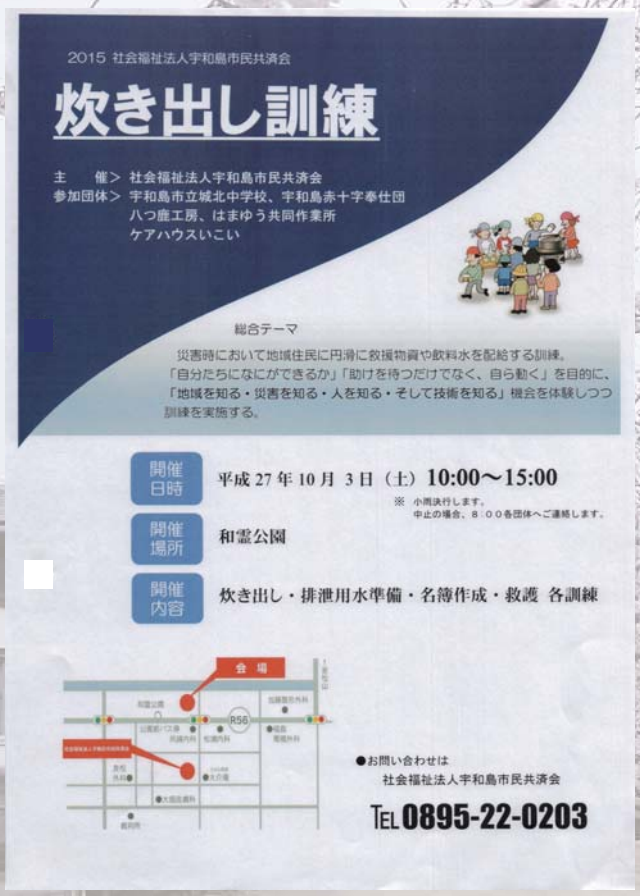
平成27年8月7日(金曜日)
～　納涼祭　～



デイサービスいこい

デイサービスいこい

平成27年10月3日（土曜日）
～炊き出し訓練～



応急処置

平成27年
～避難訓練～

「防火訓練に一考」

益　田　繁　雄

毎年春と秋に防火訓練を「いこい」で実施している。その効果で私達が入居以来十一年間１回の小火も発生していない。近頃は行動も迅速で担当の消防署や市の防災課から訓練の度、賞賛を戴く。これが私達の励みにもなって「防災意識の向上に確かに役立っている」と信じている。

「いこい」の施設は安全と思い、高齢だからと年に甘え、ともすればマンネリ化して危機意識の低下を期すのをこの訓練によって自分たちの生命の大切さと、一つの「運命共同体」の連帯感が自然と身に付く習慣になって万一の時に、役立つことは間違いないと思う。

私は戦争中、東京の航空機工場で何十回かB29の焼夷弾の雨による大火災を、夜も昼もなく実戦で生命をかけて、この世の地獄を体験した。このため避難する方法は多少巧妙になったように思う。終戦後、宇和海村消防団当時、村内日振島明海の大火（百戸以上が焼失）同じく、下波村結出の大火（百戸以上が焼失し死者も有り）此の二カ所の消化に駆け付けた。両方とも昼の火災で、割合に風もなく延焼も食い止めやすかったが、現場では熱風が上昇して風が起き火災を煽る凄まじい危険性を味わった。

一つだけ五十年余り経った今でも脳裏に焼き付いている猛火がある。宿毛湾に出漁中時化で荒波のため漁を中止して城辺町の長崎港に停泊していた真冬の夜、街の中心部から出火した火の手が峠を越えて吹き下ろす強い風に煽られ、一気に拡大、消火もままならず逃げるのに

懸命、火の海と化した港から船団を沖へ避難させて漸く助かった。乾燥注意報の出た夜間の烈風の中での火災の凄惨さと恐怖に今もゾッとする。

地震に火事、そして戦争、人の生命を情け容赦なく奪いつくす。日頃の訓練によって「危機感」や連帯感が少しでも身に付く事を希う。「百の訓練が一つの事故」に試されるというが、訓練はマニュアル通りが常識だが、災害はマニュアル通りに発生しない。先般、防災役員会で課題になった真冬嵐の乾燥注意報の夜中、熟睡中に二階中心にある部屋から出火延焼中、激しい煙の中全員を一人の落伍者もなく誘導避難が出来るか。高齢で目も耳も五感が鈍化して伝達が遅れる。扉を叩くが聞こえない。鍵は内からで合い鍵はない。一人に長く関われない一分一秒を争う時、全員を一秒でも早く避難経路の廊下まで脱出させたい。電気は遮断され真っ暗、起きて着衣に時間を手間取り、一度脱出後に物を忘れて又部屋に戻る人もある。万一の場合、想定外のトラブルやパニックを覚悟しなければならない。

とにかく、落ち着いて慌てない事、一犬影に吠えると、百犬声に吠え収拾に手間取り危険性が増す。被害を最小限度に押さえるための訓練である。訓練を重ねながら、色々な重要性が浮上してくる。一度に全部はクリアできない。一つずつ絞って実績を積み、自信を堅持して万一に備えなければならない。

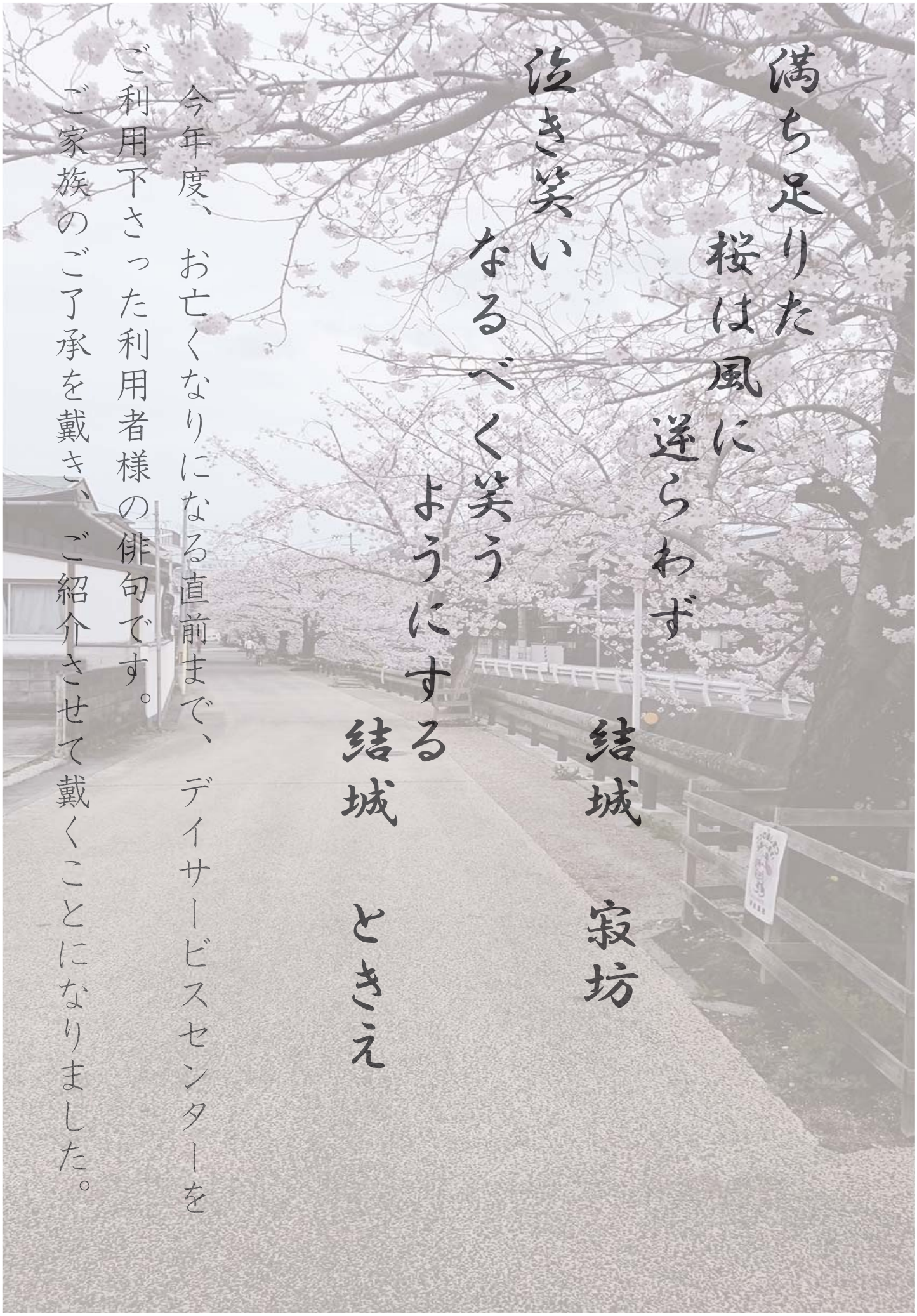
何より先ず第一にコミュニケーションの重要性「袖摺り合うも多生の縁」と言うが、一つ屋根の下、同じ釜の食事を三度三度同じテーブルで、同じ時間で食事。
核家族化の昨今、血族でも珍しく、いやでも「共存共栄」の連帯意識が芽生え、「相互扶助」の団結心が強固になる。精神的結びつきが基本になければ、危険を冒しての避難統一行動は難しい。どんな訓練や研修も身体の行動と心の結束が共通しなければ成功しない。熊本大地震の様に災害は無情の風の如く時を待たない。一日も早く情報伝達活動の熟練を期して夜間防災訓練の向上を全員で計る必要性を訴えたい。

なお、今年は此のいこい創建２０年を超えた記念する節目の年、長い歴史ある伝統に輝くいこいを更に充実さし、いこいの美風を私達の手で守り育て、後輩に残していきたい。安全で豊かな心の生活の出来る環境を備えて、楽しく笑顔で皆が和気あいあいと、来る夏の猛暑も乗り切って感謝の日々を祈って止まない。

（熊本地震を聞き災害訓練の重要性を痛感する。）H28.4.18

平成28年3月3日
日本財団福祉車両贈呈式

THE NIPPON FOUNDATION
For Social Innovation



満ち足りた
桜は風に
逆らわず

結城　寂坊

泣き笑い
なるべく笑う
ようにする

結城　ときえ

今年度、お亡くなりになる直前まで、デイサービスセンターを
ご利用下さった利用者様の俳句です。
ご家族のご了承を戴き、ご紹介させて戴くことになりました。

社会福祉法人　宇和島市民共済会

役 職 員 名 簿

（平成２８年４月１日現在）

理事長	杉本	善信
理事	家田	基行
理事	西上	泰弘
理事	兵頭	京
理事	龍山	義文
理事	松浦	正
理事	河野	和重
理事	稲生	實
監事	池田	省三
監事	吉村	弘子
監事	日前	賢一郎

評議員会

評議員	佐々木	朝美
評議員	松野	明子
評議員	中川	浩子
評議員	水田	幸子
評議員	黒田	美知子
評議員	岡本	三和子
評議員	伊勢田	幸雄
評議員	兵頭	喜久子
評議員	五島	静香
評議員	城下	俊光
評議員	稲生	實
評議員	有友	正人
評議員	後安	操
評議員	大野	千代
評議員	豊田	初美
評議員	龍山	義文
評議員	松浦	正
評議員	河野	和重
評議員	西上	泰弘
評議員	兵頭	京

施設長	家田	基行
事務員	小永井	照美

（ケアハウス）

相談員	松浦	愼一
介護職員	早見	八千代
栄養士	久岡	美恵子

（デイサービス）

相談員	菊池	健
相談員心得・介護職員	河野	雅美
介護職員	菊池	健
看護職員	宮本	貴智
介護職員	中	千鶴
介護職員	井上	千草
介護職員	青木	伊都美
介護職員	土山	早苗
介護職員	富永	遥
介護職員	辰本	百合子
看護職員	国松	光代
看護職員	柿内	公子

（居宅介護支援事業所）

支援専門員	寺崎	裕美
支援専門員	伊藤	眞智
支援専門員	田中	薫陽
支援専門員	山田	英幸
支援専門員	水井	秀美

（管理宿直）

嘱託	武下	邦章
嘱託	橋本	幸治

（給食部門）

栄養士	芝	海晴
調理員	玉留	美千代
調理員	清原	英子
調理員	福島	道代
調理員	森	千重子
調理員	田中	千恵

編集後記

まずは発行が遅れましたことお詫び申し上げます。皆様のおかげで、何とか形にすることができました。ご協力いただきました方々に深く感謝いたします。本当に地域とのつながりなしに法人の発展も、利用者、職員の幸せ追求もないのではないかと、今更ながら考えさせられる時間でした。幸せのカタチは様々ですが、お一人で得られる幸せの量は限られております。周囲の方々、地域の方々の協力が、より大きな幸せや笑顔を呼び込む助けであり、私達も含めた地域の皆様の幸せに「絆」を持たせ、成長させるのではないでしょうか。私達、宇和島市民共済会が、皆様の幸せの輪に参加できる存在になりますよう願いを込めまして、これからも歩んで参ります。

平成２７年度収支決算書、諸規程、諸資料、個人情報保護についての当法人の基本的方針と利用目的も含めて閲覧ご希望の方は事務所にて公開の準備をいたしておりますのでご遠慮なくお申し出下さい。

また、ホームページには、各施設の情報を随時更新して掲示いたしておりますので、どうかお気軽にアクセスしてください。

ホームページアドレス　http://www9.ocn.ne.jp/~c-ikoi/
メールアドレス　siminkyousaikai@io.ocn.ne.jp

平成２８年９月吉日

社会福祉法人 宇和島市民共済会

理事長　杉本善信
施設長　家田基行
広報担当　田中薫陽

平成２８年９月吉日　発　　行

－　第　１９　号　－

社会福祉法人　宇和島市民共済会

〒798-0015　愛媛県宇和島市和霊元町１丁目５番２７号
電　話　０８９５－２２－０２０３
ＦＡＸ　０８９５－２２－０２１２
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.siminkyousaikaijp/
e-mail　siminkyousaikai@io.ocn.ne.jp